明治四十一年五月廿五日發行
毎月一回二十五日發行

# 婦人新報

第百三十三號

日本基督教婦人矯風會

125

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 婦人新報第百三十三號

目次

祝地久節
談話の材料を擇ばざる可からず
大會の準備
ストラウト嬢を歡迎す
山縣悌三郎氏の懺悔談を讀みて
キリストを信ずる代議士諸氏の健康を祝す
小夜嵐　寒山生
青年部欄
　鳥居坂英和女學校青年部報告
　キリスト教々化を受けたる婦人の側面觀　太郎生
　婦人矯風會通信
本部、前橋、名古屋、若松、
　社告
廣告

## 社告

◎婦人新報定價(郵税共)

| | |
|---|---|
| 一部(前金) | 金六錢 |
| 六部(前金) | 金三十五錢 |
| 十二部(前金) | 金七十錢 |

(郵券代用一割増)

◎廣告料

| | |
|---|---|
| 一行(五號活字) | 金十錢 |

明治四十一年五月廿四日印刷
明治四十一年五月廿五日發行
發行兼印刷人　本多テイ
編輯人　小崎チヨ
發行所　婦人新報社　東京府豊多摩郡澁谷村元青山南町七丁目一番地
編輯及事務所　本郷區駒込蓬萊町六番地

No. 133.　　MAY 1908.

# WOMAN'S HERALD.

## CONTENTS

Salutation for the Empress' Birth day.
Be careful of the subjects of Conversation.
Preparation for the coming Convention.
A Hearty Welcome for Miss Strout.
Love conquers over every thing.
May God bless upon the new members of the H. C. in Christ.
Alas the poor women in Mantchuria.
Y. Branch.

W. C. T. U. NEWS.
Headquarters, Nagoya, Maibashi, Wakamatsu, Los Angeles.

ADVERTISEMENT.

FUJIN SHIMPO OFFICE.
No. 36, Horaicho, Hongo, Tokyo.
70sen per Annum. Single Copy 6sen.



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 大會期日幷に會場

四十年度日本キリスト敎婦人矯風會大會は來る七月廿一日午前九時より廿三日夜迄大阪市ウヱルミス女學校内に於て執行致し申候各支部にては出來得る限り多數の代表者を御派遣なし被下度此段願上候也



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

バチエラー、オヴエ、ダブルユー、クック著
デヴ井ニテー

◎結婚離婚

定價三十錢
郵税四錢

本書は凡百十五頁より成る論文なり著者は世界に於ける人類一般の社會的進歩に基づき日本に於ける社會進歩の歷史を精査し其結果之を基督式の結婚法令及び風俗と比較したり

本書の目的とする所は日本に於て結婚及離婚問題に關する法規の強固なる基礎の上に實現せられんとを助くるにあり

丹野房、子譯

定價貳拾錢
郵税四錢

◎ジヨー、コールの話

シエルドレ原著

定價金三十五錢
郵税四錢

◎嶋山夫人 田中藤子 兩女史譯 七日間

バチラー、オブ、デヴィニテー、マスター、オブ、アーツ 小畑久五郎先生

◎十字架の道

定價二十錢
郵税四錢

◎童學基督傳

定價五錢
郵税二錢

◎日曜學校教授法

トランブル氏著 櫻井成明君譯

定價三十錢
郵税六錢

◎酒禍の實驗

島田三郎先生演説

定價五錢
郵税二錢

◎キリスト、マリヤ及びセント、アンゼロの寫眞

各一枚二十五錢
郵税四錢


# 内外書肆 教文館

東京市京橋區銀座四丁目壹番地

電話新橋二五二六番 振替貯金一一三五七




Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 婦人新報第百三十三號

(明治四十一年五月廿五日)

## 論説

### 祝地久節

なつかしい初夏の風は葉若の梢を撫てゝ紫の香をそよとばかり送つて更衣の袖かぐばしいこの日空は一點の曇も見えず嶺に白き雪をかざした芙蓉の峰は目立つて神々しく天地は平和の氣に滿てまことに嬉い美はしい日に畏くも慈愛に富ませ給ふ國母陛下の御聖誕を祝し奉つる事の如何ばかり我等國民の幸多き事であらうか陛下の國利を計り民の幸福を祈り下民を憐み給ふ聖徳は今更に申すも畏けれ世にまたとなき至徳至愛に富ませらるゝ陛下の如き御方を國母としていただく事はてよなき幸とて私共は神州の民草として生れし事を今更に天の賜物と感謝いたして居ります顧れば十餘年の昔私共は陛下の佳辰を祝し奉らむとて志有るものが集へて陛下の聖徳をかしこみ御健康を祈り申せしが嚆矢にて今は各女學校にてはこの日業を休みて大宮居の天と地と幾久しく榮ませと祝する様になりし事はいと〳〵嬉しい事であります年毎に日章旗の緑の蔭に翻る數の加はりし事は嬉しき事ながら國民擧てこの日をことほぐ様になりたらむにはといつも物足らぬ心地せらるゝはこれはた私共の喜悦の溢れたるより出る不滿でありませう私共婦女子は陛下の御徳を慕ひまつりましてまことと神國の女子として神に國に家に忠なるものとなりたいものでまたならなければなりません今日この日を心より祝しまつると共に萬國民のまた此日を紀念する日の一日も早やけれと祈ります再び兩陛下の上に雲の上の宮居の御上に永なく天惠のゆたかならむ事を祈り陛下の萬歳を祝します

### 談話の材料を擇ばざる可からず

斯樣な問題は決して今日改めて申す迄もない極陳腐な

事で御座いますが近頃益々感じましたので少しく所感を述べて見たいと思います一般に日本の國民は談話に拙いと申す事で御座いますがとくに婦人は其内で甚だしいもので御座いませう之れは談話をなす材料が乏しいからで婦人の話と云はゞマー着物とかお芝居とか裝飾品に付てですが之はまだ良い方ですが兩三人の方々が寄りますと必ず第三者の評判をいたすので之も單に評判丈であればよいが動もすると人を傷けるやうな事を申して聞く人もまた喜んでそれから〳〵と合槌を打つので御座いますそれが少し考ひのある人ですと子女の教育や衣服やお料理の事などお互に益になる話をいたしますことに近頃の教育を受けました人ならマー大きく申せば讀書界に係はる物語や音樂などの事に彼れ此れと評し合つたりいたしますが斯樣な人々は極く少ないので實は教育ある人も無教育の人も大同小異な第三者の棚下をいたして談話の大部分に飛んだ花を咲かして居るので御座います、これが歐米の婦女子になりますと時事問題は申すに及ばず文學音樂美術政事遊戲等種々なる方面に談話の花が咲いてお互に益し名々が之によりて修養して居られるやうに思はれますそれで御座いますから勢い他人の評や惡口などは出ません從つて其人々の氣品も賤しくないやうで御座いますつまり談話の材料の乏しいと申しますのは讀書力の足らない事は申す迄も御座いませんが觀察力も鈍く注意力もたりませず且つ日常の心懸が足りないからであらうと思はれます私共は宗教家として矯風會の會員として殊に此談話については用意周到でなければならないと思ひます、所謂貴婦人方の談話が右に述ました樣な極卑近なもので御座いますから其他の婦人の物語等は押して知る事が出來ますことに近頃青年男女お互の談話を一寸耳にいたしますと隨分高等の學校に席を置く人々でも戀愛とか何とかすぐ私共が聞いて驚く樣な事を申されるので御座います勿論其中には隨分眞面目な人もあつて宗教上の意見を闘はしたり藝術上の談論に夜を更かしたりする人々も御座いますが十中六七は僅かに前者に屬すると云ふは實に殘念な事で御座います殊に



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ある宗教的主義の上に建つて居る團躰の青年男子が朝に夕に共に集へは美人を稱し戀愛を歌ひ爲めに眞面目な人々が大に迷惑しまた意志の薄弱な人々は惡感化を受けると云ふさうで御座いますが實に心外な事で御坐いますある口惡の人が敎會は安價な見合所であると申しましたが一方に斯樣な事があつてなか〳〵辯解に六ケ敷い事て御坐います、斯樣な原因は何處であるか私共にはなか〳〵分りませんが一は家庭内の談話が確かに其源因の一をなして居る事であると思はれます又學校寄宿舍の感化も其一つと思はれます家庭の談話が理屈に流れず面白くて愉快でしかも淸潔であるならば親も子供もお互に益し合いまた談話の時を定めて名々が何にか少しでも爲めになる樣な話しをもいたしたならば新らしい智識も話の材料も段々と多く得る樣になりますからつまらない不眞面目な談話に時を移すのをいやと思ふやうになりますと思ひます隨分私共が尊敬いたして居ります人でも其談話を伺つて何んだか思半に過ぐる樣な事がまゝありますまた訪問いたしまして一通の挨拶をいたしてから何をお話し申して宜ろしきや分らない方も御坐います斯樣な方に第三者の欠點でも申しますならそれこそ懸河の辯で滔々と述立てられますが聞て居てさへつらく思ふ樣な事が御坐いますが私共は斯樣な輕卒に陷りはしないかよく注意せねばならぬと思はれますまた寄宿舍の樣な所では上に立つ人の一言一句が大に力のあるもので上の言ふ所は下之れを信ずると云ふ風て知らず〳〵話して居る言葉の中に人を傷めるやうな言葉があるもので談話の材料はなるべく生徒の學術上に宗敎上に信仰上に處世上の心ろ得になる樣な有益なものをとる事が必要であらうと思はれます局に當る人々は充分に此に注意いたしまして愼重な態度をとらなければならないと存じます　私共の談話の材料は然らばどこからとるかと申しまするとそれは日常の心懸け一ッと常に自分の心を穩に淸く保つ事に於て之を見出し得るのであらうと思ひます樂しく愉快に人も我も滿足して何にか得る所ある物語をなす習慣をつけたいと思ひます之は些々たる問題の

やうてありますが餘程大切な事柄てことに母の會課の働として尤も必要な問題てあらうと思ひます我脣我舌常に善を言ひ詐や惡を云はない樣にいたしたら御坐います

## 大會之準備

例年の通り過日本部通信書記より報告を各支部に送り致しましたが來る六月廿日までに各課各部擔當者(別項記載)までに報告用紙にお書入の上御送附被下らん事をお願い申上ます地方により特に課の設はなきも常に御活働して居られる事で御坐いますからどんな小さい働でもおもらしなく詳細にまた各支部ても必ず責任を持たれまして御報告をして頂きたう御坐います只今ては支部の數が七十餘御坐いますが毎年大會に報告書を送られます支部は半分位で御坐いますから今年は是非どんな小さな支部からでも一口なりと報告をしていたゞきたいので御坐います御報告が御坐いませんと切角の御活動の樣子も知れずまた本部との交誼も疎になつて行く樣に思はれて私共は實に殘念な事に思ひます婦風會の必要は今日益々切になつて參りましたお互の働の方法等を知り合つて行きましたならば會の發展に於きましては勿論相互の大なる奬勵にもなりまして實に樂しい事てあると信じますだうか呉れ〴〵も報告を詳細にまた必ず御送り被下る事を切望いたします

## ストラウト孃の來朝

濃綠柳の糸は磯風に絶ず梳られて海面は鏡の樣に空の色が映つるのか海の色が反射したのか青い薄絹でもかぶせた樣な上も下も一點の曇もない五月一日朝まだき重任を帶びて遙々來朝せられたストラウト孃を乘せましたモンゴリヤ號は白き波を蹴立てゝ横濱阜頭に着きました横濱支部代表者記者等は矢部港務署長の厚意になれる汽船に乘つて本船まで出迎に參りました、數知れぬ外つ國人のカンパンに群をなして居られるので寫眞をたよりに見廻はしても見當らずさる西洋の紳士に導かれて孃を尋ね當て嬉しいやら懷かしいやら恥かし



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

いやらて夢中にシエーキハンドして船を同ふして岸邊にと漕ぎ出しましたお背の高い房々した黄金の髪を春風に撫られて表情のあるなつかしいお目の如何にもしたはしくて長き旅路のお疲れなどを勞はりつゝやがて數十名の横濱會員諸婦に迎へられ白紐もて紐び付けられし同じ主義の人々に擁せられて海岸教會に行かれかしこにて心盡くしの歡迎會を享けられ相互の言葉の通ぜぬのに孃は少なからずもどかしく思はれて居つた樣に察せられました十一時と云ふに新橋行き急行にて着京玆にも安藤禁酒會々長白標婦人の數多集へてお迎へいたしましたシエーキハンドのいそがしさうに思はれて知らすほゝ笑まれましたそれから芝白金の明治學院構内ランデス氏家に假の住居を定められました去る九日には禁煙三會聯合したりセプシヨンはフレンド女學校の南に品川灣を擁し西に富士山を控へた光景佳なる校堂に開かれましたが會する内外の有志の者百五十名ばかり矢島會頭の司會のもとに禁酒會在日本外國婦人矯風會總代の挨拶につきストラウ孃の懇篤なる挨拶麻布鳥居坂女學校青年部諸姉の床しい御合唱終りて茶菓の饗應ありたり一日十二分の歡を盡して散會いたしました爾後孃は訪問に邦語勉强に多忙を極めて居られる樣子で御座います上帝は孃の活動にはた健康に大なる祝福をたれ給ふを信じて玆に孃の來朝を多とし一同に代つて感謝いたしお迎へ申します

## 山縣悌二郎氏の懺悔談を讀みて

柔能く强を制すとは斯樣な事を云ふので御座いませう内外出版協界の持主として其他事業界に於て錚々の名ある山縣悌二郎氏は先日明治の母紙上に懺悔談のやうなものを御掲載になりました其大要は「氏が今日の如く社會に立ちて一個の紳士として貢獻されるやうになりましたのは全く令夫人の賜物で氏が未だ今日の位置になられない頃氏は非常な飲酒家で從つて花柳の巷に足踏みされたので一家の經濟の不如意は勿論の事精神上にも少なからず令夫人に打撃を與へられましたと云ふ事で此内外苦辛の際に處して能く主婦として其



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

整理に身を犠して行かれた夫人の態度は實に見上げたもので氏が豪侈を盡し居られる其裡面にはいつも夫人の涙が漲ぎつて居りまして一度など病氣の爲め充分歩行も出來ませんなかにも經濟上の都合で外出せられねばならぬ次第で篠つく雨を冒して金錢の調達に出ての歸るさ御自身は歩行の苦るしみにあいき／＼湯島あたりの坂を上つて居られると前方から綱引の車上に悠々とシガーを喫らして來る紳士がある見れば御主人公の山縣氏だと云ふ事で其時の夫人は腸もづた／＼と千切てしまへさうで其時ばかりは涙を止める事がお出來にならなかつたさうですが然しいつも御主人の前では莞爾して内顧の慮ないやうにまた氏が不始末を後に廻つて整理して行かれたので氏も遂に婦人の忍耐と忠實に悟られて其後は一家の幸福を計られるやうになつた」といふ事ですが氏自ら斯樣に申されますからには必ず夫人の立派なる人物で入らせらるゝ事は確かで自分の欠點は餘り他に知らせたくない何だか男の意氣地が下ると兎角自分を庇護される男子のお方が何もかも打ち明けて語られたのを見ましては轉た欽慕の情に堪えません世には山縣氏以上其夫人を苦るしめまた家内の平和を破りつゝ居られる方々が多くあるので御座います此方々の夫人のうちには山縣令夫人の樣なお方もまたありませうが然し少しも不平を洩らさず凡ての困難苦痛を一人の胸に秘してしかも失望する事なく自棄せる事なく惇々と紊亂せんとする家政を整理して行かれた其覺悟に至つては世間に餘り見ない事でありませう主人の不身持に難めらる人は最後の勝利を望んで飽くまでも主婦としての本領を全うされん事を願ひますまた其家族を悲境に陥れつゝある人はよろしく山縣氏の如く男らしく前非を悔えて眞の平和を見出されむ事を望みます山縣夫人は至つて親切な慈悲に富まれる方ださうで近隣の貧しい者たちを哀れみ助けて慈善をなされるを日々の義務として居られると云ふ事であります現に私共の知つて居りますある娘さんも夫人の保護によつて學事に從事して居りますこの隱れたる偉大なる婦人の性格こそ私共の常に養つて行かなければならないも



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

のであります柔は强の勝利者私共のとる働は之の言葉によりて成巧いたすのであります眞心と忍耐とはいつも最後の逸樂を與へます

## キリストを戴ける新代議士の健康を祝す

總選擧が終つて、新代議士の姓名は社會に喧傳せられて居ります數萬の財を費して漸く當選した人もあれば赤手中原の鹿を得た人もあるやうで御座います今度の選擧の結果を一覧いたしますと私共の知つて居ります方々でクリステアンが十餘名も御座いますソドムの邑に五人の義人があつたならば其邑は亡びなかつたのでありますが十餘名の方が義に立つてキリストの愛を實行されるならば必ず一般國民が枕を高ふする事が出來ませう私共は十餘名の知己を得ましたので私共の主義に大なる味方を得た心地がいたしまして實に愉快に思ふので御座います然し世には政事家となつた爲めに所謂精神上の軟化を來しましてクリステアンの本領を沒脚する人があるので御座いますが一度キリストの礎の上に固く立たれた諸氏は名利の爲めに其主義其信仰を失ふ事なく如何なる場合にも主の示し給ふ道に歩まれて國家國民の隆盛を計られん事を希望いたします玆に諸氏の御健康を祝し且つ祈ります

## 小夜嵐

寒山生

小生は婦人矯風會雜誌の愛讀者でありまして又賛成者であります、貴矯風會に盡瘁せる、目下宮崎縣都之城に在て靜養中なる樫内愛姉の御厚意に依り毎月拜讀して居ります、諸姉の熱誠なる社會的、公共的なる活動を冷眼視して之を顧みざるのみならず反て之を妨げんとする野蠻的の思想を矯正し其他之に伴ふ幾多の困難を排して其目的を達せんとする諸姉の健なる御決心と御働きと及び不撓の御耐忍とに對して小生は感嘆置く能はざる所であります、小生は最早十年も西比利亞に住んで居りますので日本人間の生活狀態及び醜業界



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

の事情を聊か知得して居ります故に左に少しく東部西比利亞に於けるその摸樣を記して外國に於ける日本醜業婦の慘憺たる情況及び其害毒の如何に大なるかを申上げ諸姉の御參考に致し度いと思ひます

東部西比利亞の醜業婦は實に非常の多數にして戰爭以前より餘程增加して居る樣であります、各地至る所として日本醜業屋を見ざる所は有りません、其內最大多數の醜業婦の居る所は浦鹽斯德にして其數實に三十有餘軒、少し內地に入りて「ニコリスク」市に十二軒、「イマン」村に五軒、黑龍江口にある「ニカライフスク」市に十軒、江に沿ふて上り「ハバロフスク」市に至て見れば此所にも十軒尙其上流の「ブラゴウエーシムエンスク」市に十三軒、「チタ」市に五軒、「ストレーチエンスク」市に四軒、「チリチエンスク」市にも有り、ずつと進んでバイカール湖畔の「イルクースック」市に數軒、ありて露國の勢力範圍內にある北滿洲に入りては「ハルビン」市に十軒、「チーハル」市に數軒、其他沿道の各部落及び軍隊の多數駐屯する所には必ず數軒の日本醜業屋のあらざるはなして其他各軒收容せる醜業婦の數は平均拾人內外であります、

列擧したるは公然醜業を營むものなるが尙其外に表面は飲食店とし其內部は純然たる密賣淫を事として居るのが有ります、が、不完全、不信任極まる露國警察官の到底能く檢擧し能はざるのみならず却て巡查の如きは僅々の賄賂に依り默許して居る樣な有樣であります

かゝる飲食店或は料理店に居る醜業婦はいまはしい病に感染しても醫師の治療も受けず病苦にもがくものが澤山あります、此に又醜業婦の成功者なるものがありまして彼等は數年間樓中の苦を甞めたる後支那人或は露國人の下等なるものゝ妾となり生涯を送るものがありますが是等總ての者を合すれば無量一千有餘に達しますが僅かに東部西比利亞に於てすらかゝる多數の吾が同胞が淺間敷境遇に陷り非人間の行爲を敢てするかと思へば轉た嘆息の至りではありませんか。かゝる情けなき狀態に陷るも素より彼等の無敎育と生活難に起因するものなるが抑も彼等無知の婦女を誘拐する惡



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

漢不頼の徒こそ實に惡みても餘りある事てす
次に樓主が如何に婦女を虐待するかを述べたいと思ひます其非道の度は虎狼も尙忍びへる程て有ります、曾て黒龍江岸にある一市「ブラゴウエーシチエンスク」と云ふ所で松下左重と云ふ殘忍酷薄な一樓主がありました一婦人が眼病に罹り醫師の診察を受けた所醫師は當分休業する事を命じましたら樓主は醫師を欺き態と休業せんと計りしに相違ないこと非常に激し其婦人を地下室に投じました此地下室とは野菜類を保存う爲めに作たる所で四方は皆土て、殊に此時は寒氣酷烈の時て攝氏の〇以下卅度を下たる時て御座いましたから身に毛皮を纒ひ暖爐の傍にありましても猶且つ寒氣を感ずるのに況て火の氣もない地下室に投ぜられたのてすから哀はれな此婦人は一日を經たる後は殆んど死に瀕しましたので樓主も他人の手前を思ふてか室内に連れ來りましたが然りとて別に介抱するてもなく其儘放棄ておきましたら二三日を經て遂に彼の病婦は惡魔の膝下て千載の怨を呑んで不歸の旅びに赴むきました、此事が遂に他の居留民の耳に入り時の貿易事務官に訴へましたが不得要領に終りました、此の佐重の一の兄分に福岡縣甘木の人て某なるものがありましたが其兄は相應の資産を有し地方紳士の列にあると云ふのに其弟某は狡猾て且慘酷で醜業婦に與へた年期證文を彼等の無學を利要して年期を僞り、又は與ふべき正當の金錢を左右に托して與へませずアラユル不正の手段を以て絞り集めたる金錢を持て今は博多に歸り傍ら兄の補助を受け酒屋を開いて紳士然と暮して居ると云ひますがかゝる酷薄なる樓主は其他幾人ありましようか皆々其通りでありましよう、
何卒婦人矯風會の諸姉よ願くは一日も早く無知の婦女をして悟る所あらしめると同時に惡漢不頼の徒を撲滅して一方に人世の幸福を計ると共に日本婦人の節操を全からしめんことを切に希望致す次第であります



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 青年部欄

## 東洋英和女學校青年矯風會報告

△明治四十年十一月二十七日青年部會第六十四例會を開く報告左の如し

讃美聖書、祈及び書記會計の報告につぎて

風俗課報告　金子しげゑ

幼稚課報告　宮岡たまゑ

花の課報告　大貫こう

會長の注意によりてライオンハミガキ空袋を集め慈善事業に寄附することに決す之れにて例會を終り續て演説會に移る清水文子姉婦人矯風會の起源につきて詳細に語られ今まで本會の歴史に暗かりし身も爲めに大なる利益を與へられぬ

小事に忠なれとの演題の下に手塚姉は有益なる感話を試ろみられ又時に愛らしき少年隊の唱歌あり次に壇上にあらわれしは武田せつ子姉にして嬢は酒害につき有益なる實驗を以て巧みに説明し幼少の者に至るまでアルコールの如何に恐るべきかを深く心に思はしめぬ

終に高木榮子嬢は飲酒によりて墮落せし人の實例を上げて幼者にも分り安く飲酒の如何に恐ろしき害を人生に與ふるかを説かれたり

讃美、祈を捧げ閉會す

當日は特に集會者多く近頃になき盛會なりきなほ五名の入會者ありたり

△一月廿九日青年矯風會第六十五例會を開く

讃美聖書、祈及び書記會計の報告につぎて

はみがき空袋集り高報告

（數　百十六外五厘寄附）

風俗課報告　金子しげゑ

幼稚課報告　宮岡たまゑ

花の課報告　大貫こう

議決せし件毎週二人づゝに分かれ交る〲敎會日曜日装飾をつかさどること

四五回病院を見舞ひしこと



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

草花植つけのため地面のあたへられたること直ちに植付けにかゝること

常に矯風及び禁酒誓約の必要を全校生徒に皷吹せんがためにそが善良なる方法を講ずるに熱中せられ居る會長は今回も又問答法なる特種の方法を以て其目的を達せんと務められつ第一着に三枝たかよ姉矯風誓約につき問を發し又己れの感をも加へて多大なる教訓を與へられぬ

アルコールの製法及び用法につきて金子しげゑ孃同じく問答法を以てとかれぬ

時に本科五年生禁酒の友なる歌を以て興をそえられたり

次に天然食物及び天然飲料との題の下に櫻井清子山本しのぶ兩姉の有益なる問答法によれる感話ありたり

讃美祈を以て會閉す

△二月二十六日青年矯風會第六十六例會を開く

讃美、祈禱聖書及び書記會計報告

風俗課報告　金子シゲヱ

幼稚課報告　宮岡たまゑ

花の課報告　大貫こう

皆異議なく通過する

姉の司會の下に高等科二年生の演説會は開かれぬ

司會者の聖書朗讀につぎて牧本姉は健全なる團躰の基礎てふ演題の下に有益なる　演説を試みらる姉は冒頭第一毛利元就臨終の教訓及びキリストの三言葉を引き巧に聴者の注意を引きつゝ團躰一致の必要をとき又團躰組織の基礎として謙遜と犠牲同情の三要素を上げ美しき自然界より多くの例證を引き巧に且つ詳細に説明せられたり

次に牧野姉校内の矯風につきて演説せらる第一看世界現今婦人の位置よりとき起し現今日本社會に於ては男女同等の權を以て風俗改良をはかるの必要あるをとき引きて校内矯風の必要にとき及ぼす第二學生讀物撰定第三校内言語の矯正にして教師生徒間の言葉遣に生徒相互間の言葉遣ひ凡て注意すべきこと等につき平易なる言語を以てとかれたる後殊に我等白リボンをしるし

となすものはリボンに耻じざる行ひをなし校内一點のけがれなきを期すべきなりとゝきて結ばれたり

なほ本月中配布せしトラクトの數六百三十病院見舞數十回

△二月二十九日少年禁酒軍を組織す右報告左の如し

△二十九日麻布本村町孤兒院内に少年禁酒軍を組織し會長書記會計の撰擧をなす又入會者十名

大人　名取ゑつ
會長　深澤ちよ
書記會計　井辻りう

△四月二十二日午後二時半より青年婦人矯風會第六十七回例會を左の順序によりて開く

書記及び會計の報告に次ぎて風俗課幼稚課花の課の諸報告ありたり

また此度新學期と共に各課擔任級を變更するの必要ありたれば

風俗課は　新高等科二年に
幼稚課は　新高等科一年に
花の課は　新本科五年に

ゆづり渡す事また各課々長は之れに各組にて適當と認むる人を撰び會長申出づることに一同の賛同を得て決す

次にミスハーグレブよりの發言によりて當校々舍建ましに從事せる大工を當會にて接待する事、及其方法等につきて議す

幼稚生に歌を依賴する事、
平易なる矯風主意の演說
こは大人よりも幼兒の方よろしからんとの說出て定まる
聖書其外五六の小冊子を分つ事等なり

會長は矯風事業の必要てふ問題のもとに過日小金井にて實見せし女學生らしき二人のよいどれ女の事より引き來り會員の責任の益々重大なるを語られぬ

會長の祈を以て閉會す

四月二十四日午後五時より當校講堂に於て青年矯風會の催しにかゝる校舍建築掛り大工十數名の接待會を開



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

く幼稚生の歌ありて後幼稚生内田もと子一同にかわりて簡單に挨拶をなし兼て用意せし包物（聖書一册小册子六入れあるもの）を各自に分ち麻布教會橋本牧師に其包中の書物の如何なる種類なるか如何に貴重なるかにつきて話を乞ひたりつぎて當校よりのすしの饗應ありて後一同を散會せしめたり

## ○基教的教化を受けたる婦人の側面觀

太郎生

基督教の學校で教育を受けたる婦人は、見識が中々高いやうだ、日本の婦人に通有の缺點ともいふべき不見識又は無見識なる事が比較的に訂正せられて居るのは誠に喜ぶべきである。さりながら、所謂一得一失で此の種の婦人の他の半面は、餘りに社會と遠かるの嫌があるてはなからうか。彼等は社會的設備だとか、社會的運動だとか、又は社會的事業などに就ては、風馬牛相關せずといふ對度を採りつゝ、自ら曰ふ、塵の世である。僞りの社會であると。成るほど、夫れも尤であるかも知れぬ。併し、塵の世であるならば、何故、自ら進んで世の中に立ち舞ふ塵を吹き拂はぬ乎。僞りの社會であるならば、何故、自ら立つて僞りを除き去らぬ乎。自ら獨り高しとして、濁り行く世を其のまゝに棄てゝ置くのは、決して神の大御旨でもあるまい、又キリスト出世の本懐でもないだらう。昔、汨羅の屈原は、世皆濁、我獨清、と悲觀して石を抱いて沈まんとした、後世、彼れが孤節を憐れむ者はあるが、其の狹量を悲しまぬ者はない、否、其當時に於てすでに、漁夫のために嘲弄の辭を蒙つて居る、其の節操や賞すべし、其の眼識や憫むべきである。キリスト教的教化を享けた婦人は、屈原式の厭世家となる者が尠なくない、而し屈原ほどの猛烈なる感情を有するものは絶無てある。死ぬには勇足らず、活動はいやなり、有耶無耶の間に一生を送つて仕舞ふより外はない、或は牧師の奥



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

樣となる、ものがある、或は著述家の夫人となるものがある、教師、官吏、新聞記者等、大躰に於て、あまり實世間と關係のない、いはゞ不生産的（嚴密には、不生産的とはいへないが）な人間と生活を倶にするの傾向がありはしない乎。それも可い、決して否なりとは言はぬが、これ等の人々は、其の社會的生活の發程に於て、すでに誤つて居るがために、活動といふものがないのである、彼れ等は自分淸うせんとする念慮に驅られて、世と遠かる便宜のために、如是氣樂なる家庭の人となるを欲したに過ぎぬ、これ即ち根本的誤想であると、認めざるを得ない、例外として、實業的方面に向ふ者もないではないが、其の大多數は、基督教的に墮落して居る、否々、倫理的にも墮落して仕舞つて居る。金環美服、曩日の儕輩に其の富を誇り、其美を示さんとする陋志が、鼻の先きにブラ下つて居るではない乎、自ら學び、自ら修めた宗教的道念は那邊に在る乎。たゞ形式的に食膳に向つて默禱し、形式的に教會に出入して讃美歌を唄ひ、形式的に慈善をなすも、何の益がある。其の動機が鼻陋なのであれば、其の外形がいかに善美に見えても、行爲其ものの價値は絶無である。斯くの如く言ふ時には、キリスト教的教化を受けた婦人は、眞にツマラナイ者であるかの如く見ゆる。けれども、これは、前にも言ふ如く、其の弊害の側面を偏視した記述である。若し夫れ盾の半面を驗すれば、たしかに賞讃すべき點が多い。同情心の深い事、愛といふ文字に就て極めて早解りのする事、現世的榮華を偏重せぬ事、質素な生活に甘んずる事、平和を愛する事、貞淑なる事、世界的思想に豐かなる事等其他にも多からう。如斯美質を有つて居る人々が何故に其の美質を十分に發展せしめぬのであるか。予は實に殘念で堪まらない。恐るゝ勿れ、垂背るゝ勿れ神汝と共に在り。世の波風如何に荒るゝも、信の大綱にすがり、愛の帆を揚げ、望の光を仰ぎて舟をやらば何をか怖ぢ何をか畏れむ。一度、信と望と愛とを感得した以上は、奮然として立つて俗界の醜惡と戰へ、猛然として進んで實社會の實務に當れ、力弱くして斃る



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ゝも、神は卿等を肩に懸け、手に支へて平安の故郷に伴ひ玉ふにあらずや。躊躇逡巡の邪魔者を追拂ふものは、卿等の處信である、因循姑息の頑石を除去る力は卿等の處解である。篤く信じ、詳に解し、而して全心全力を盡して、なやめる卿等の同類を救へ、今は、孤節を守るべき時ではない、卿等の友、卿等の兄弟、卿等の父母が、食を得ずして、蒼顔骨立せるを看ずや漫に精神的文明といふ事を休めよ、考ふる前に人は食はねばならぬ、食はなければ死なねばならぬ、死なんとして、精神的文明の聲をきくほど、侮蓐されゝば、自暴自棄になるのも無理ではない、今日の下層社會の人々は、大部分これである。キリスト教的教化を受けた婦人は、彼れ等を目して、恐るべき者にあらずんば、あはれむべき者と看做し、一種別な社會の生物であるかのやうに考へて居る、これこそ恐るべき誤解である、あはれむべき淺薄な思想である。今のうちに、彼れ等、墮落せる、シャウのなき人々を救はなければ卿等自身の眉を焦がすの時は、遠くあるまい孤節を守り得るは、何人の作りし米を食つてゞある乎。獨清と嘯いて居るのは、何人の作つた家屋に住んでゞある乎。衣なく食なく、住なくんば、卿等は、自ら墮落せねばならぬ、無智の人々の墮落は、他人の墮落では無い。我れ等自身の墮落である、世界萬民のために、十字架上に血を流し玉ひしキリストの大愛は、自他を區別して出來る仕事であろうか。確固不拔の信に任し、清透明徹の解に立つた上は躍然として千波萬波、混々滔々たる實社會の荒海に飛び込め、そして溺れんとする卿等の友、卿等の兄弟、卿等の父母を、危機一髮の間に救へ。然らば始めて、キリストの弟子、神の娘と言ふ事が出來やう。然らずして形式的信仰、淺薄なる獨清に甘んじて居るならば、それは、社會の穀潰してある、と予は罵る。

# 矯風會通信

## ○本部通信

本部役員は大會準備にストラウト女史歡迎等に非常に多忙を極め居れり

矢島會頭は矯風會を代表し故津田仙氏潮田光子姉の葬式に列せらる

婦人新報主任横倉秀子は十餘日病氣なりしを以て婦人新報の發送大に後れたり讀者諸氏の御寛容を乞ふ

## ○前橋支部

四月十八日例によつて役員會開會の節舊當支部會員なる戸田きん子姉より堀姉宛の來書その一部に「婦人新報にて毎號御地の狀況を聞知しかげながらよろこびに堪へぬ」と云ふ意味の丁寧なる同情厚き御言の葉を耳ひにしぬ思ひがけぬかくれたる處よりかくも情け厚き聲を聞きし事とて集まれる諸姉は云ひしらぬ感謝の思と吾等の務の重きとを感ぜしと共になつかしき昔の友の上を今更に忍びて知るも知らぬも共に愛姉の健康を祈りなほ愛姉の今昔の御身の上を語り合ひたり

五月二日其日は例になく堀會頭初め役員諸姉の種々な事情の爲欠席せし事とてやむなく正木姉代りて司會をなし小さき集ひを開きぬ

前述の如き有樣とて普通會員の數も少なく從つて「トラホーム」の話を專門醫なる由利背吉氏に願ふ筈なりしもみな〳〵次回に延せたり

新入會員　德江いく姉　田村こと姉　由利姉
柴田と代姉の四姉

## ○名古屋支部

花は將に去り新綠滴らんとする頃ほひ當支部にては數年來多端なる家事上の務あるにも拘はらず一意專心此事業の爲めに盡し給へる會長鵜飼つた子姉の家事上の都合にて横濱に移らるゝを送らんとて四月十六日午後六時より關澤姉宅にて心許の送別のむしろを開き



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ぬにわかの事とて來會者二十名ばかり初め讃美歌關澤姉の祈りにつゞきて聖書朗讀ありきみ子の開會の辭次に關澤千代子姉はまづ會長の彼の一時醜業議員問題及日露戰役の際傷病兵慰問等に殆んど寢食を忘れて盡されし事等を謝し大島織兄姉は會の總代として丁寧なる送別の辭を述べられ鵜飼會長の答辭ありたり種々當支部の爲めに有益なる言を殘され微力なる此支部の爲めには正午の祈りを忘れぬ事又諸姉が益々會の爲めに盡されん事を懇ろに勸められたりさゝやかなる紀念品を呈し一同茶菓を喫し名殘を盡きねど一先づ五時頃散會したり

四月二十日鵜飼會長横濱へ出發せられしを以て會員有志數十名ステーションに見送りたり

會長移轉せられしにつき後任者は追て來るべき總會迄は副會長關澤千代子姉代つて執務せらるゝ筈なり神の思召に依りてよき後任者を與へられん事を一同祈りつゝあり

尙ほ當支部總會は五月十六日土曜日に開會する筈なり

記錄書記鹽谷りを子姉も此度辭任せられたり會長去り又書記も亦當地を離れられたるは當部の爲め誠に寂寥の至りなり

### ○若松支部

一月四日濱之町美以教會に於て例會を開く今回は本年初回の集會且は本會創立十週年に當るを以て兼て本會のため盡力せらるゝ教師方や靑年會員方を招き祝賀と共に親睦會を開く讃美祈禱聖書朗讀の後巾田會頭は萬國矯風會の起元幷に當地矯風會創立當時の有樣等に付つまびらかに述べられ引き續き來會者原新太郎氏本會々員に矯風すべき一二の要件を述べ合せて基督教靑年會と矯風會とは共に力を合せ社會に盡すべき事に付所感を述べらゝる感謝を以て閉會右終て茶菓の饗應福引等あり一同歡を盡して散會す來會者男女共に七十餘名也

二月一日三内町日本基督教會に於て役員會を開く當日は本會より在東の三牧氏の御來若を行ひ居たれば是が

ために祈り且其ための順備に付種々協議す
二月廿日三牧氏來若せられたれば當夜より四日間集會を開く毎日午後二時より濱之町美以教會に於て聖書研究夜分は三内町日本キリスト教會に於て一般の集會是等の集會に於て三牧氏は常に聖靈に滿され勸めをせらる三牧氏の聖靈に滿され言行は實に我が會員は元より當地信者一同の大なる摸範にてありき
三月七日濱之町美以教會に於て例會を開く同日は非常の雨風にて出席者少數なりしも各々過日三牧氏來若の折受けし惠を感謝し或は所感を述ぶ而して當日は役員滿期に付役員の改撰をなす

## ○津田仙潮田光子赤星鈴子の三氏を悼ふ

故津田仙氏は禁酒主義鼓吹の率先者にて禁酒矯風とは農業に全身全力を盡し國家に貢献せられし事多くして一々枚擧に暇あらず今や氏は天更の懐に歸りて吾等と幽明を異にす人情として忍びざる所あるも氏の靈の天の御閣に笑ひ給ふ思はゞ大に慰むる處なり玆に謹て吊意を示す
故潮田光子姉は福澤先生の令孃にして故潮田氏の配たり婦は熱心なるキリスト教徒にして貞淑溫柔耐忍よく主人　氏の逝去の後子女を教養し一刻も怠られし事なし姉は未だ三十餘の若年をもて病魔に襲はれ遂に立つ能はざるに至る吾等遺族の上に大なる天惠のかゝらん事を祈り滿腔溢るゝ涙を以て玆になき人を吊ふ
故赤星鈴子姉は多年日向の矯風會に屬し婦人新報の愛讀者たり姉は今や現世の苦痛を脱して樂園に移り給ふ吾等此訃音に接し哀悼措く所を知らず玆に遺族には祝福のあらん事を祈ると共に吊意を示す

## 婦人新報代領收證

| | | |
|---|---|---|
| 金十一圓 | （三月分） | 大坂支部 |
| 金十圓五十錢 | （四月迄） | 靜町支部 |
| 金二十圓 | （五月迄） | 横濱支部 |
| 金七圓 | | 東京聯合 |
| 金七十錢 | （四十一年六月迄） | 近藤霜子 |
| 金一圓五十錢 | （四十一年十二月迄） | 前田菊枝子 |
| 金一圓四十錢 | （四十一年度） | 曾我香賢子 |
| 金一圓 | （四十二年度） | 伊藤とみ子 |

（正誤白三十二號に於て）
金二十圓三錢平羅府とせしはポートランドなり

内村鑑三著

# 英文 代表的日本人

定價 上製一圓 並製五十錢 郵税各六錢

(REPRESENTATIVE MEN OF JAPAN)

英文『日本及日本人』を改題し之に多くの訂正を加へて再び出版せし者なり既に獨逸譯丁瑪譯を見るに至り英文『余は如何にして基督信者となりし乎』と共に世界的著述となりつゝあり

山路愛山著

# 第二 小品文集

第一、第二、定價各金二十五錢 郵税各四錢

著者第一集自序に曰く『若し格法を以て論ぜんには此文の如きは蓋し無數の誤謬あるものならん若し用意を以て論ぜんには此文の如きは蓋し甚だ精錬を缺ものならんされど著者の語を以て著者の胸臆を序し言ふべくして言ひ默すべくして默し情の動くが如く動き意の止まる所に止まり一片の心自から欺かず自から僞らざるに至つては窃に信ず人後に落ちず』と

星野光多篇

# 基督教叢書

▲基督の比喩 八濱徳三郎著
▲基督教辯證論 有馬純清著
▲基督教本原眞理 露無文治著
▲現世と未來 武本喜代藏著
▲舊約聖書文學一斑 今泉武幸著
▲靈魂不滅論 柏木義圓著
▲耶蘇の三大觀 星野光多著
▲現世生活 山田寅之助著
▲聖書の價値 京橋卯三郎著

定價各金二十錢 郵税各四錢

池田謙三序 井口黙雨著

# 金滿家となる法

定價金拾五錢 郵税二錢

本書は讀んで標題の如く何人にても容易に金滿家となり得べき秘訣を教ゆ實に立身出世を欲する者の好福音なり須らく一本を購ひて座右の友となせ

發兌 東京市京橋區尾張町二丁目 (振替貯金口座五五三番) 警醒社書店




Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

東京市京橋區西紺屋町二十六七番地 株式會社秀英舎印行





Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA